



上国崎地区社協  
あらたに会  
野田 敏広 会長(右)  
猪部よしの事務局長(左)

上国崎は、国東半島中央から東方に4地区が細長く伸びた過疎高齢地域である。平成24年に地区社協が発足し、4年後地域支え合い推進事業を受け「あらたに会」になる。全戸のニーズ調査を行い、翌年集いの場「あらたにカフェ」を開設。地区公民館を拠点に住民が互いに支え合い、健康で活力ある住みよい地域づくりを推進している。



## 地域紹介

## 資料①

# 上国崎のポイント資料集①～④ (一部抜粋)

できることから始めよう  
地域の実態に合った方法を工夫しよう

♥互いに助け合い、楽しみ合い、無理なく、末永く♥

- ①当番制・部会制・・・一人一人の負担軽減
- (カフェ1日3人体制・6つの部会出来る仕事)

- ②体験してもらう・・・楽しい、やり甲斐
- (人とのコミュニケーション)

- ③ちらし配布(あらたに通信)
- お知らせ、活

## 資料②

## “あらたに会の会議”

○内は女性の数

### 【1】役員会

(会長1、副1①、事務局長①、会計①)  
5名 ... 会長招集(必要時)

### 【2】拡大役員会

(上記プラス 区長会長1、各部長1②、民生代表①、  
保健推進①、社協1、地域支援サポーター①)  
14名 ... 定期的月1回開催

### 【3】理事会

(上記プラス 地区公民館主事1、区長3、民生③、  
保健推進③、協力員1①) 22名 ... 年間4回

### 【4】総会

(スタッフ登録者53名) ... 年1回(年度当初)



## 資料③

## 基本方針5 「上国崎はひとつ！」

(継続と発展を願って)

### ◆行事・活動のやり方の見直し：活動体制のスリム化

- ◇トレッキング
- ◇あらたに・ふる里祭り
- ◇合同活動推進委員会

◇あらたにふるさと祭り



### ◆財源確保の方法やルートの開拓

- ◇野菜や手作り品の販売
- ◇イベント時に外部の人に販売
- ◇イベント時にコーヒーの出張販売

◇軽スポーツ大会



## 資料④

【主なあらたに会活動報告内容は、以下の通りです。】

上国崎地区の人口約400人・高齢化率は約62%の地域です。朝来地区と同様に全戸訪問ニーズ調査を実施し、要望の多い取組(カフェ、ミニデイ、ちょい加勢)から平成29年にスタートしました。5つの基本方針(資料①)を立て、主軸に“ふれあい・支え合い活動の推進”を据えています。お互いの助け合いを末永くして行く為に活動毎の部会制を導入し(資料②)一人一人の負担軽減を図っています。更に組織体制では、女性陣を役職に配置し(資料③)月1回のあらたに会会議でも男性陣に負けない積極的な発言・意見交換を行っていますヨ！そして最後に「上国崎はひとつ！」活動の継続と発展を願い☆多地域行事・地域活動のスリム化(資料④)を図っています(例：地域行事と公民館行事共催等)。これからも朝来地区と上国崎地区の交流を図って行けたら嬉しいです。皆さんと再会出来る事を楽しみにしております。



我々、朝来地区活性化推進協議会は長年にわたり“地域活性化活動”を実践して参りました。そんな中、人口減少・少子高齢の波に打ち勝つ為にも・ピンチをチャンスに変えるために！介護予防・生活支援の地域づくりに令和5年度から本格的に取り組んで参ります。楽しい活動を朝来地区の皆さんと展開して行きたいと考えています。